

私のモットー

私は理学療法士という「リハビリ」の専門職です。東城という町は、これからも高齢化に伴って、いわゆる「老々介護」や「認知症」の問題と戦っていかねばなりません。

私は、こぶしの里で病気やケガをされた方々をリハビリさせてもらうだけでなく、「地域が地域を支える力」を発展させるためのお手伝いとして、様々な講演会などもさせて頂いております。

今後ともよろしくお祈りいたします。

リハビリ室 理学療法士 岩水 祐介

私のモットー

苦しいこともあるだろう。言いたい事もあるだろう。不満なこともあるだろう。腹の立つこともあるだろう。泣きたい事もあるだろう。これからをじっとこらえてゆくのが男の修行である。

通所リハ 介護福祉士 前田 敏行

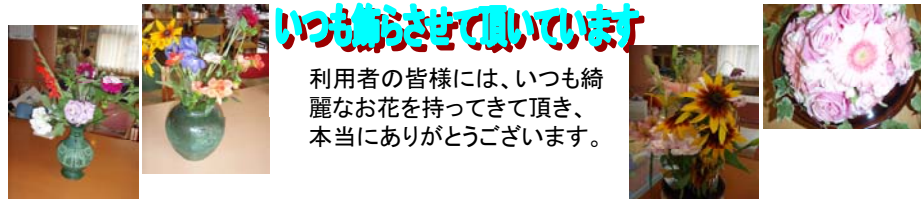
私のモットー

こぶしの里で働かせていただくようになってから5年がたちました。

まだまだ未熟ですが今までに色々な方と出会い、成長させてもらいました。

今後も初心を忘れずに、周りの方々と協力をしながら、みんなに信頼される、こぶしの里を目指して頑張っていきたいと思っております。

老健1F 3F 介護福祉士 名越 庄吾



いつも飾らせて頂いてます

利用者の皆様には、いつも綺麗なお花を持ってきて頂き、本当にありがとうございます。

行事委員会からの挨拶

この度、行事委員会、委員長の任をいただきました、2F通所の三浦です。こぶしの里に勤め始めて一年足らずでの大役に、少々戸惑っていますが、皆様の御協力を拝し、今後の行事を盛り上げていけたらと考えております。よろしくお祈りいたします。

今年の納涼祭では、入所者の皆様によるハンドベル演奏、子供神楽、ウーマンカレッジの皆様による踊り等のプログラムと、焼き鳥、焼きそば、フライドポテト、かき氷などをご用意し、皆様のご来場をお待ちしております。お友達、近所の方々をお誘いあわせの上、お気軽にこぶしの里、納涼祭へお越しください。

行事委員会 委員長 三浦 政利



餅つき大会
とんど祭り

1月 1月
14日 13日
日 日

クリスマス会

12月 9月
23日 21日
日 日

東城中学校
吹奏楽部

敬老会

9月 21日
日

納涼夏祭り

8月 8日
日

子供神楽他

平成21年度年間行事計画

介護老人保健施設こぶしの里・こぶしの里病院 広報誌 **ハーイ!**

平成21年7月30日発行



第21号

庄原市東城町川東152-4
TEL: 08477(2)5252
監修 桧田 毅 院長

桧田 毅 新院長 挨拶



皆様はじめまして。坂下前院長の退任に伴い4月から院長に就任致しました。

この間、ごく短い期間ですが、すでに責任の重さをひしひしと感じる毎日を過ごしています。

当院は開設以来9年という短い歴史ではありますが、故梶川憲治前理事長が掲げた理念のもと、地域に根ざした医療の提供を目標に頑張ってきました。昨今、行政主体のめまぐるしく変化する医療制度の状況においては、皆様を受けられる医療がより良いものであるべく、地域の各医療機関との病診連携の強化、各種施設や在宅療養を支援する様々な事業所との協力関係の促進を図ることが必要だと感じています。各方面の関係者の方々に、ご意見・ご指導を頂きながら、この地域の医療体制構築の働きの一助となることができたと存じます。

また、外来診療では4月から整形外科診療を毎日行っており、今まで以上に皆様のニーズに応じた医療が提供できるものと信じています。今後も病院職員一丸となって医療の質や安全をより一層高める努力を続け、地域の皆様、地域医療に携われる方々、そして地域の医療行政を担当される方々と共に歩んで行きたいと思っております。当院に対して今まで以上のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

高齢者の脱水について

原因は渴中枢の感受性の低下により、喉が渇きにくく、その為適切な水分補給ができません。また、老化により水分を蓄えておく筋肉の量が減る代わりに脂肪の量が若い人の約2倍位に増える為です。なのに、夜間の頻尿や、失禁を恐れて飲み物を飲まずに我慢する傾向があります。また、各種の病気や摂食、嚥下障害、日常生活動作障害などのほか、意欲低下、知能の低下などから水分摂取が思うようにできなくなります。



脱水状態を簡単に発見する方法は症状の観察です。症状としては

皮膚・口唇・舌の乾燥、微熱、皮膚の弾力性の低下、また、何となくぐったりして元気がなく排尿も少ない。ぼんやりして反応が鈍いというような意識のくもりがみられる

早期に脱水状態(慢性的水分不足状態)を発見する方法は、**1日3回の食事摂取量と食事外の飲み物の量を観察し、記録する事です。**



1日の水分摂取量の目安は

食事から約1000ml (1日3食一汁三菜1400Kcal)
その他の飲み物で約1000ml (200mlのコップ5杯)とれば普段は問題ありません。

脱水による意識障害で救急車を要請する回数は予想以上に多いとデータがあります。**対応が遅れると命取りになりかねません。**

これからの暑い季節、脱水症にならないよう水分補給をこまめにし、元気で夏を乗り切りましょう。

私のモットー

とにかく健康第一を心がけています。この健康が無ければ何もできません。

看護師としてずっと長年働いてこれたのは、この健康があったからだとおもいます。

私だけが健康でもうまいきません。私を支えてくれる家族、そして職場においても全てがそうです。

働く事が大好きですが、気を抜いて思っきりリラックスすることもあります。

私は一生懸命と全力投球の言葉が大好きです。

皆様はどのように自分の健康管理をされていますか？

こぶしの里病院に来られた時、私を見たらどうぞお気軽に声を掛けて下さいね。



こぶしの里病院 看護師長 辻 香代美

入所1F

今4ユニットに分かれています。7月からは各ユニットの職員で話し合い、合同で活動を行うことになりました。

活動は主に午前中で、活動内容は運動係、農作係、文化(茶道、写道、手芸など)、化粧、マッサージ、お香などがあり、皆様楽しんで参加されています。



通所リハ

今年の春から色々新しいところみを行っております。

その中の1つとして介護予防の方々が朝、到着時のお茶を自分達の手で、お茶、コーヒー、レモンティー、冷茶の中から選んで入れて飲まれております。

利用者様の中には、他の方々のを入れて「どうぞ、飲みんさい」と和気藹々と過ごされております。

また、21年7月より「スター業務」マニュアルが始まりました。

・通所業務全体を把握し、円滑に進めて、利用者様のサービスを深める目的で始めたものです。

・当日のスターは

1. スター表示カードを持っています
2. スターは通所勤務1年以上の介護職員が行います。
3. 基本的には個別対応に入らず、ホール全体を運営します。



入所3F

ベランダ庭園の活動を行っています。3Fのベランダでは今年も夏野菜、季節の花で緑がいっぱいです。きゅうりやトマトの収穫も始まり、採りたての野菜で酢の物やサラダを作り、皆様でしっかりと味わいました。利用者の方からは「今度、〇〇を植えてーんじゃが...」など希望がでたり、自宅で育てている苗を持って来られ職員と一緒に植え替えをされ、ベランダが賑やかになっております。これからの暑い夏に窓際の緑のカーテン(あさがお)がしっかり活躍してくれるのを利用者の方々楽しみにしています。

